

このたびは、「SoftBank 101SB」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

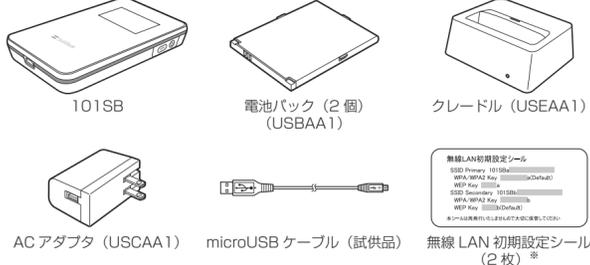
- SoftBank 101SB をご利用の前に、「クイックスタート(本書)」および「取扱説明書」をご覧ください。正しくお取り扱いください。取扱説明書はホームページからご確認ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。
- 本機は国内での利用を前提としています。海外ではお使いいただけませんので、ご注意ください。SoftBank 101SB は、3G 方式に対応しております。

**ご注意**

- ・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先までご連絡ください。

## お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足している場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。保証書を含め付属品は大切に保管してください。



※ 無線 LAN 初期設定シールを無くした場合は、電池パックを取り外した本体内部のラベルをご確認ください。

## 工場出荷時設定について

本機と Wi-Fi (無線 LAN) 端末を接続するときに、SSID (ネットワーク名) とセキュリティキーが必要となります。工場出荷時の設定は、同梱されている「無線 LAN 初期設定シール」に SSID、WPA/WPA2 Key、WEP Key が記載されていますのでご確認ください。

※ 本機には、2種類の SSID が設定されています。それぞれの Wi-Fi セキュリティ設定が異なりますので、ご利用になる Wi-Fi 端末に合わせて SSID を選択してください。WPA/WPA2 Key、WEP Key に「(Default)」と記載されているほうが、工場出荷時のセキュリティキーです。

※ 設定管理画面を使用して、設定を変更することができます。詳しくは、取扱説明書を参照してください。

「無線 LAN 初期設定シール」は、こちらに貼り付けて、大切に保管してください。

## 各部の名称と機能

- **本体**
  - 1 ディスプレイ
  - 2 外部接続端子
    - ・microUSB ケーブルを接続します。
  - 3 WPS ボタン
    - ・Wi-Fi 機能がオンの状態で約 2 秒以上押すと、WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能が使用できます。WPS 機能を搭載した Wi-Fi 機器をお使いの場合に、Wi-Fi の接続設定を簡単に行うことができます。
    - ・画面表示を切り替えたり、設定項目の選択、入力に使用します。
  - 4 電源ボタン/電源ランプ
    - ・約 2 秒以上押して、本機の電源を ON / OFF します。
    - ・画面表示を切り替えたり、設定項目の選択、入力に使用します。
    - ・電源ランプは本機の状態により点灯・点滅します。
      - 点灯：電源 ON、充電中
      - 点滅 (遅い)：スタンバイモード、ディープスタンバイモード
      - 点滅 (早い)：エラー/更新可能なファームウェアがあったとき
  - 5 電池カバー
  - 6 microSD カードスロット (ご利用いただけません。)
- **クレードル**
  - 7 USIM カードスロット
  - 8 リセットボタン
    - ・押しと設定内容が工場出荷時の状態に戻ります。
  - 9 電源ランプ (クレードル)
    - ・AC アダプタを接続すると点灯します。
      - 緑点灯：101SB の電源がオンの状態で接続されています。
      - 赤点灯：101SB が接続されていないか、電源がオフの状態と接続されています。
  - 10 LAN 接続端子 / LINK/ACT ランプ
    - ・LAN ケーブルを接続します。
    - ・LINK/ACT ランプは接続や通信の状態により点灯・点滅します。
      - 緑点灯：有線 LAN を使用できます。
      - 緑点滅：有線 LAN でデータ通信中です。
      - 黄点灯：100Mbps で接続しています。
      - 消灯：10Mbps で接続しています。
  - 11 microUSB 接続端子
    - ・microUSB ケーブルで AC アダプタを接続します。
  - 12 クレードル端子
    - ・101SB を接続します。

・本機の操作をしばらく行わなかったときは、ディスプレイが自動的に消灯します。ディスプレイを点灯させるには、電源ボタンを押してください。

・データ通信がされていない状態で、本機の操作を行わない状態が続くと、Wi-Fi が切断され省電力状態 (スタンバイモード) に移行します。

・スタンバイモードになっても操作を行わない状態が続くと、ディープスタンバイモードに移行します。

・スタンバイモード/ディープスタンバイモードを解除するには、電源ボタンを押してください。

・ディープスタンバイモードの解除には時間がかかります。

・クレードル接続時や充電時は、スタンバイモードへ移行しません。

## USIM カードと電池パックを取り付ける

本機をご利用になるお客さまにソフトバンクから貸与されている IC カードのことを USIM カードといい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本機を使用するためには USIM カードを本機本体に取り付けてください。USIM カードに付属の説明書も参照してください。

- 1 ○部に指をかけて、電池カバーを①の方向に取り外す
  - 2 USIM カードの金属カバーを②の方向にスライドさせて、③の方向に持ち上げる
  - 3 端子面を下にして、USIM カードをスロットに置く
  - 4 金属カバーを倒し、④の方向に押しつけながら「カチッ」と音がするまで⑤の方向にスライドさせてロックする  
金属カバーがうまくロックできない場合は、いったんカバーを持ち上げて、USIM カードが正しい位置に置かれているか確認してください。
  - 5 電池パックと本機の金属端子が合うように、⑥の方向に押しつけながら⑦の方向に押し込む
  - 6 電池カバーのツメが本体の溝に合うように置き、「カチッ」と音がするまで⑧の方向に押し込む
- 

・金属カバーはしっかり倒しロックしてください。

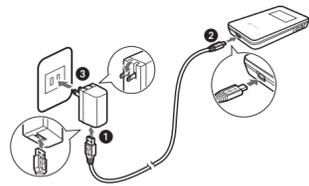
- ・USIM カードを取り扱う際には、IC 部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIM カードが変形し破損の原因となります。
- ・取り外した USIM カードをなくさないようにご注意ください。
- ・小さいお子さまが USIM カードを誤って飲み込まないようにご注意ください。
- ・USIM カードの金属端子部分が汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。
- ・電池パックに無理な力を加えて取り付け/取り外しなどを行わないでください。

## 電池パックを充電する

本機をお使いになる前に、電池パックを取り付けてください。はじめてお使いになるときは、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。

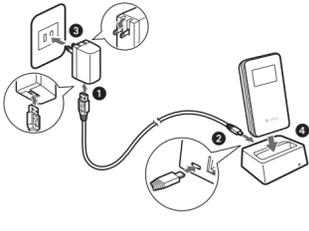
### ■ AC アダプタで充電する

- 1 microUSB ケーブルの USB プラグを AC アダプタに接続する
- 2 microUSB ケーブルの microUSB プラグを本機の外部接続端子に接続する
- 3 AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込む



### ■ クレードルで充電する

- 1 microUSB ケーブルの USB プラグを AC アダプタに接続する
- 2 microUSB ケーブルの microUSB プラグをクレードルの microUSB 接続端子に接続する
- 3 AC アダプタのプラグを家庭用 AC コンセントに差し込む  
クレードルの電源ランプが赤点灯します。
- 4 本機をクレードルに接続する  
本機の電源が入っている場合は、クレードルの電源ランプが緑点灯します。



### ■ パソコンに接続して充電する

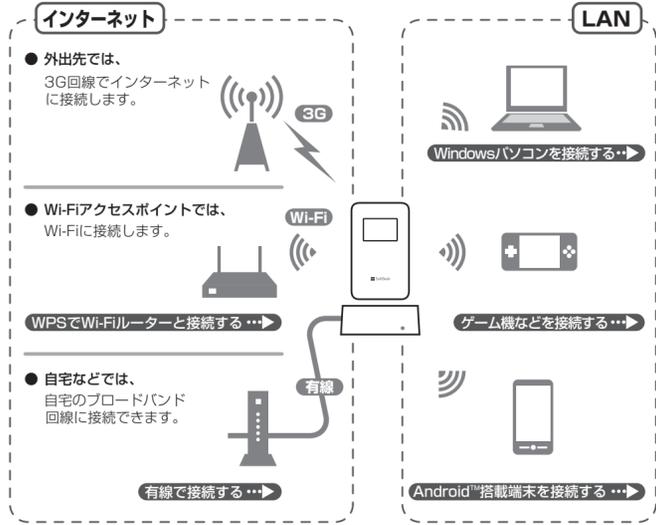
- 1 本機の外部接続端子に microUSB ケーブルを接続する
- 2 microUSB ケーブルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続する

・クレードルとパソコンを接続して充電することはできません。

## 接続設定を開始する

これから、インターネットと LAN に接続します。

本機は 3G 回線、Wi-Fi、有線 LAN から自動的に高速回線を選択し、Wi-Fi 接続したパソコンやスマートフォンなどを同時に 20 台までインターネットに接続します。



※ 本書では、本機に対して Wi-Fi 端末側を「LAN」と呼びます。

## インターネットに接続する

### WPS で Wi-Fi ルーターと接続する

本機を、お使いの Wi-Fi ルーターなどに接続する場合を例にして説明しています。お使いの Wi-Fi ルーターなどが WPS 機能に対応している場合には、Wi-Fi の接続設定を簡単に行うことができます。WPS 機能の設定方法は、Wi-Fi ルーターなどによって異なります。必ず、お使いの Wi-Fi ルーターなどの取扱説明書などを、あわせて参照してください。

- 1 本機の WPS ボタンを約 2 秒以上押す  
WPS 選択画面が表示されます。
- 2 WPS ボタンを押す  
ディスプレイに「WPS Processing」と表示されます。
- 3 Wi-Fi ルーターなどの WPS ボタンを押すか、接続操作を行う  
設定に成功すると、ディスプレイに「WPS Succeed」と表示されます。
  - ・お使いの Wi-Fi ルーターなどによって操作は異なります。



## LAN に接続する

### WPS で Wi-Fi 端末と接続する

お使いの Wi-Fi 端末 (パソコンなど) が WPS 機能に対応している場合には、Wi-Fi の接続設定を簡単に行うことができます。WPS 機能の設定方法は、お使いの Wi-Fi 端末によって異なります。必ず、お使いの Wi-Fi 端末の取扱説明書などを、あわせて参照してください。

- 1 Wi-Fi 端末の Wi-Fi 機能をオンにし、必要に応じて WPS 設定の準備操作を行う
- 2 本機の WPS ボタンを約 2 秒以上押す  
WPS 選択画面が表示されます。
- 3 電源ボタンを押す  
ディスプレイに「WPS Processing」と表示されます。
- 4 Wi-Fi 端末で WPS 機能の接続操作を行う  
設定に成功すると、「WPS Succeed」と表示されます。
  - ・お使いの Wi-Fi 端末によって操作は異なります。
- 5 Wi-Fi 端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う  
接続に成功すると本機ディスプレイの Wi-Fi 機器接続状態表示のカウンタが 1 増えます。



### Windows パソコンを接続する (Windows 7 の場合)

本機の Wi-Fi セキュリティ設定の認証方式が「WPA/WPA2」の場合を例にして説明しています。

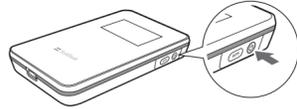
- 1 パソコンの Wi-Fi 機能をオンにする
- 2 「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順にクリックする
- 3 「ネットワークに接続」をクリックする
- 4 本機の「SSID」が表示されている項目を選択して、「接続」をクリックする
  - ・「SSID」については、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「SSID Primary」欄を参照してください。
- 5 セキュリティキーを正しく入力し、「OK」をクリックする
  - ・セキュリティキーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WPA/WPA2 Key」欄を参照してください。



## 電源を入れる/切る

### ■ 電源を入れる

本機の電源ボタンを約 2 秒以上押す電源を入れると、Wi-Fi 機能がオンになります。また、自動的にインターネットに接続します。接続する回線は、本機を使用する環境に合わせて、有線 LAN、Wi-Fi、3G の優先順位で自動的に選択されます。



はじめて電源を入れたときに、ソフトバンク Wi-Fi スポットへの設定画面が表示されます。ソフトバンク Wi-Fi スポットをご利用になる場合は、WPS ボタンを押して「YES」を選択し、電源ボタンを押して「Enter Login Password」画面へ進んでください。

ご利用にならない場合や、あとで設定管理画面から設定する場合は、「NO」を選択してください。

■ 「Enter Login Password」画面の操作方法

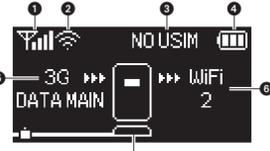
1. 電源ボタンを押して番号を入力する
2. WPS ボタンを押して次のボックスに移動する
3. 1～2 を繰り返し、4 桁のパスワード\*を入力する
4. 最後のボックスで電源ボタンを押す
  - ・WPS ボタンを押すと最初のボックスに戻ります。

\* ソフトバンク Wi-Fi スポットをご利用になる場合は、ご契約時に設定された 4 桁の暗証番号が必要です。

### ■ 電源を切る

本機の電源ボタンを約 2 秒以上押す

## ディスプレイの表示



- 1 受信レベル表示
  - ・[強] ⇄ [弱]：受信レベル「強」⇄「弱」
  - ・[圏外]：圏外
- 2 Wi-Fi 受信レベル表示
  - ・[強] ⇄ [弱]：受信レベル「強」⇄「弱」
- 3 エラー表示
- 4 電池残量表示
  - ・[満] ⇄ [空]：電池残量「多い」⇄「少ない」
  - ・[充電中] ⇄ [充電済]：充電中
- 5 回線接続状態表示
  - ・現在接続しているネットワークタイプが表示されます。
    - 3G：3G 回線に接続しています。
    - DATA MAIN：データ放題対応エリア
    - DATA SUB：データ放題対応サブエリア
    - WiFi：Wi-Fi に接続しています。
    - INTERNET：有線 LAN に接続しています。
- 6 Wi-Fi 機器接続状態表示
  - ・接続されている Wi-Fi 端末の台数が表示されます。
- 7 クレードル
  - ・クレードルに接続すると表示されます。

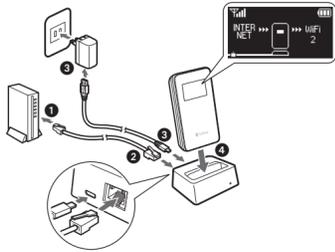
### ■ 電源を切る

本機の電源ボタンを約 2 秒以上押す

### 有線で接続する

本機をブロードバンドルーターなどのネットワーク機器と接続するときは付属のクレードルを使用します。

- 1 ブロードバンドルーターなどに LAN ケーブルを接続する
- 2 接続した LAN ケーブルを、クレードルの LAN 接続端子に接続する
- 3 AC アダプタを接続する  
クレードルの電源ランプが赤点灯します。
- 4 本機をクレードルに接続する  
クレードルの電源ランプが緑点灯し、ディスプレイの回線接続状態表示が「INTERNET」になります。



### ゲーム機などを接続する

Wi-Fi に対応したゲーム機などの接続について、本機の Wi-Fi セキュリティ設定の認証方式が「WPA/WPA2」の場合を例にして説明しています。

- 1 ゲーム機などの Wi-Fi 機能をオンにする
- 2 アクセスポイントを検索する
- 3 表示されたアクセスポイントから、本機の「SSID」の項目を選択する
  - ・「SSID」については、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「SSID Primary」欄を参照してください。
- 4 セキュリティキーを正しく入力し、設定を保存する
  - ・セキュリティキーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WPA/WPA2 Key」欄を参照してください。

### Android™ 搭載端末を接続する

一般的な Android 搭載端末の接続について、本機の Wi-Fi セキュリティ設定の認証方式が「WPA/WPA2」の場合を例にして説明しています。

- 1 メニューから「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」をタップする
- 2 「Wi-Fi」にチェックを入れる  
Wi-Fi 機能がオンになります。
- 3 表示されたアクセスポイントから、本機の「SSID」の項目を選択する
  - ・「SSID」については、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「SSID Primary」欄を参照してください。
- 4 セキュリティキーを正しく入力し、「接続」をタップする
  - ・セキュリティキーについては、同梱の無線 LAN 初期設定シールの「WPA/WPA2 Key」欄を参照してください。

## 設定管理画面について

設定管理画面では、Wi-Fi で接続したパソコンやスマートフォンなどから Web ブラウザを使用して、本機のネットワークやセキュリティ等の各種機能を設定することができます。本機の WPS ボタンを押して、設定管理画面の URL を確認できます。ブラウザを起動し、表示されている URL をアドレス入力欄に入力してください。

- ・工場出荷時のパスワードは「admin」です。

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。



## マナーとルールを守り安全に使用しましょう

安全のために

こんな使い方はやめましょう。

 分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。

 落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。故障などの原因となります。

 本機を加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。故障などの原因となります。

 高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用しないでください。機器の変形・故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

### マナーを守ろう!

本機を快適に使うために、マナーを守りましょう。

 電車の中では、周りの方にご迷惑にならないよう、ご注意ください。新幹線の中では、デッキなど迷惑にならない場所まで移動して使用してください。

安全のために使用が禁止されています。

 航空機内では本機の電源を切ってください。航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話等の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。

 病院、研究所など本機の使用が禁止されている場所では、使用しないでください。医療機器などに影響をおよぼす場合があります。

 電車やバスなどの優先席近くでは使用しないでください。ベースメーカなど生命にかかわる機器に影響をおよぼすことがあります。

 ゴルフ場など野外で雷鳴が聞こえたときは、落雷の恐れがありますので、使用しないでください。

## 安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

●本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> 」を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> 」を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>※2</sup> 」を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>※3</sup> のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中傷などで後遺症が残るものおよび治療入院・長期の病院を要するものをいいます。

※2 軽傷とは、治療入院や長期の病院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

### 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	禁止（してはいけないこと）を示します。
	分解してはいけないことを示します。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	電源プラグをコンセントから抜いたいただくことを示します。

### 本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、microUSBケーブル、クレードルの取り扱いについて（共通）

### ⚠ 危険

 **本機に使用する電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブルは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。**指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

 **分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。**

 **火災・けが・感電などの事故または故障の原因となることがあります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。**

 **濡らさないでください。**水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

 **高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カバーのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。**機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

 **本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・microUSBケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。**

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

### ⚠ 警告

 **本機・電池パック・ACアダプタ・microUSBケーブルを加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。**

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・microUSBケーブルの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

 **プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。**

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

 **落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。**

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

 **使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。**

- コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。
- 本機の電源を切ってください。
- やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

 **外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。**

ショートによる火災や故障などの原因となります。

### ⚠ 注意

 **ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。**落下して、けがや故障などの原因となります。

 **乳幼児の手の届かない場所に保管してください。**誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

 **子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。**使用中においても、指示どおりに使用していただくご注意ください。けがなどの原因となります。

### 電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分させていただきます。

表示	使用箇所
	リチウムイオン電池
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	
	

 **電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。**失明などの原因となります。

### ⚠ 警告

 **電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。**皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

 **所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。**電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

 **電池パックの使用で、充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気が通さずけてください。**異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

 **電池パックに唾みつかないようご注意ください。**電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や機器の故障・火災の原因となります。

### ⚠ 注意

 **不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。**

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

## 本機の取り扱いについて

### ⚠ 警告

 **本機をスポンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らしないでください。**無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

 **高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。**電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

 **航空機内では本機の電源を切ってください。**航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話等の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。

 **屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。**落雷や感電の原因となります。

### ⚠ 注意

 **車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。**本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

 **本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。**

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

	名称	材質・表面処理
1015B	本体（電池カバー含む）	ABS+PC、塗装仕上げ
	ディスプレイカバー（レンズ）	ガラス+PET
	ラベル	PP
	フレーム	ABS+PC、不連続蒸着
	電源ボタン・WPSボタン	PC、蒸着
	外部接続端子	ステンレス
	USIMカード・SDカード	ステンレス
	コネクタ端子	ステンレス
	電池パック	PC
	電池（リクボシ電池カバー）	スポンジ

クレードル

クレードル本体
ABS+PC
クレードル底面
ゴム
microUSB 接続端子
ステンレス
LAN 接続端子
PBT
電源ランプ
PC
ネジ
カーボンステール、ニッケルメッキ

USB ケーブル

外装素材
TPE
USB 端子
銅+ニッケルメッキ
microUSB 端子
ステンレス
ACアダプタ
ACアダプタ本体
ABS+PC
プラグ
銅+ニッケルメッキ

 **本機に磁気カードなどを近づけないでください。**キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

 **本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。**長時間にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

 **本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。**

 **長時間にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。**

### USIM カードの取り扱いについて

 **USIM カードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。**

故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

 **USIM カードは指定以外のものを使用しないでください。**

指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

### ACアダプタ、microUSB ケーブル、クレードルの取り扱いについて

### ⚠ 警告

 **充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。**熱がこもって火災や故障などの原因となります。

 **指定以外の電源・電圧で使用しないでください。**

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。ACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流 AC コンセント専用）
また、海外旅行として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

 **長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。**感電・火災・故障の原因となります。

 **万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに AC アダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。**

感電・火災・故障の原因となります。

 **プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。**火災の原因となります。

 **ACアダプタをコンセントに差し込むときは、クレードルの端子および AC アダプタのプラグや microUSB ケーブルの端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。**感電・ショート・火災などの原因となります。

 **濡れた手で AC アダプタのプラグを抜き差ししないでください。**感電や故障などの原因となります。

 **雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。**感電などの原因となります。

### ⚠ 注意

 **お手入れの際は、コンセントから、必ず AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。**

感電などの原因となります。

 **ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。**

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

 **ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。**けがや故障の原因となります。

 **汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のもこった衣服のポケットなどに入れないでください。**

汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。

 **microUSB ケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。**

microUSB ケーブルの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

### 医用電気機器近くでの取り扱いについて

### ⚠ 警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成 13 年 3 月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

 **植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。**

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

 **自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。**電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

 **医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。**

・手術室・集中治療室（ICU）・冠動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。

・病棟内では、本機の電源を切ってください。
・ロビーなど、本機の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは、本機の電源を切ってください。

・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

 **満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。**付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

## お願いとご注意

### ご利用にあたって

・本機は国内専用モデルのため、海外で電源を入れなくてはいけません。
・海外で電源を入れることにより、当地の法令に抵触、違反し、罰則が適用される場合があります。
・本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
・本機は電波を利用しているため、サービエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
・本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
・本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
・以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

- 誤った使いかたをしたとき
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 動作中に電源を切ったとき
- 故障したり、修理に出したとき

・海外に持ち出す場合によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

・爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機を使用しないでください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆発装置などへ影響を与える場合があります。

・本機で利用する USIM カードは、一部機種（これまで当社より発売された機種を含む）ではご利用になりません。

・充電中や長時間連続でご使用された場合、本機が熱くなることがあります。
・長時間に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。取り扱いにはご注意ください。
・充電中 AC アダプタが熱くなることがあります。

### 航空機内でのご利用にあたって

・航空機内では本機の電源を切ってください。航空機の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内で携帯電話等の電源を入れることは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。

### お取り扱いについて

・雨や雪の日、および湿気が多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機は防水仕様ではありません。
・本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
・本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
・本機をお手入りの衝撃を与えたりしないでください。
・本機を落したり濡らした場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

### 無線 LAN について

■無線 LAN に関するご注意

- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 無線地域域について
無線 LAN 搭載機器が使用している周波数帯は、本製品の電池カバーを取り外した中に記載されています。

### 2.4 GHz DS/OF 4

- 2.4 : 周波数 2400MHz 帯を使用する無線装置であることを示